

2011 年 6 月 17 日

各 位

株式会社イマジカデジタルスケープ

仏の革新技术の祭典「フチュール アン セーヌ」に出展 ～イマジカデジタルスケープ 地球規模データ3DCG 可視化システム～

株式会社イマジカデジタルスケープ（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：藤川幸廣 URL：<http://corp.dsp.co.jp/> 以下：当社）は、6/18（土）～6/26（日）にフランス、パリで開催される革新的デジタル技術の祭典「Futur en Seine（フチュール アン セーヌ）」で、Futur en Seineのテーマ事業のひとつである「Innovation Village」に日本代表の一社として出展いたします。

Futur en Seine とは、500 以上のフランス企業が参加するデジタル産業クラスターが主催するイベントで、動員予定数は 90 万人規模、その中で日本側は世界各国の先端デジタル技術を集めて展示する「Innovation Village」を経済産業省が主導しており、19 社が出展します。

今回当社が出展するのは、地球全体をキャンバスに見立てリアルタイムデータ3DCG 可視化システム【EarthGraph（アースグラフ）】です。

EarthGraph は、当社のコンピュータグラフィックスに関する専門チームが開発し、当イベントにてシステムの第一弾を発表いたします。

■EarthGraph（アースグラフ）とは

膨大な情報が溢れている現代社会において、EarthGraph は、理解や検証に時間のかかる膨大・複雑なデータを目に見える形に3DCG で再構築し、地球全体規模でデータを一度に表示することを可能にするシステムです。当システムはあらゆるデジタルデータに対応し、その利用法はデータの種類により更に可能性が広がります。

<世界規模のデータ利用例>

- ・世界規模の気象や自然災害の情報を表示し、商品の生産や投入の意思決定補助ツールとして利用
- ・地域ごとの商品売上統計等をリアルタイムに表示し、仕入れや販売傾向の把握に利用

<仕事効率化での利用例>

- ・情報の「見える化」で、チームや同僚の情報共有や共同作業の効率や生産性を向上させる
- ・プレゼンツールとしての利用において、検討議題への理解を促進し、社内意思決定を迅速にさせる

当社のコンピュータグラフィックスに関する専門チームは、膨大なデータを「見える」ようにする技術とノウハウを用いて「情報を視覚化すること」で、あらゆる人や集団が共通のイメージを持つことを可能にするツールの開発、技術コンサル等を行っています。

当社は EarthGraph の第二弾の開発も視野に入れ、先進的な取り組みを積極的に推進してまいります。

<EarthGraph（アースグラフ）に関するお問合せ先>

株式会社イマジカデジタルスケープ 担当/白勢（しろせ）、市川
TEL: 03-5728-7292 e-Mail: info@earthgraph.jp

<会社概要>

株式会社イマジカデジタルスケープ <http://corp.dsp.co.jp/>

代表取締役社長 藤川幸廣

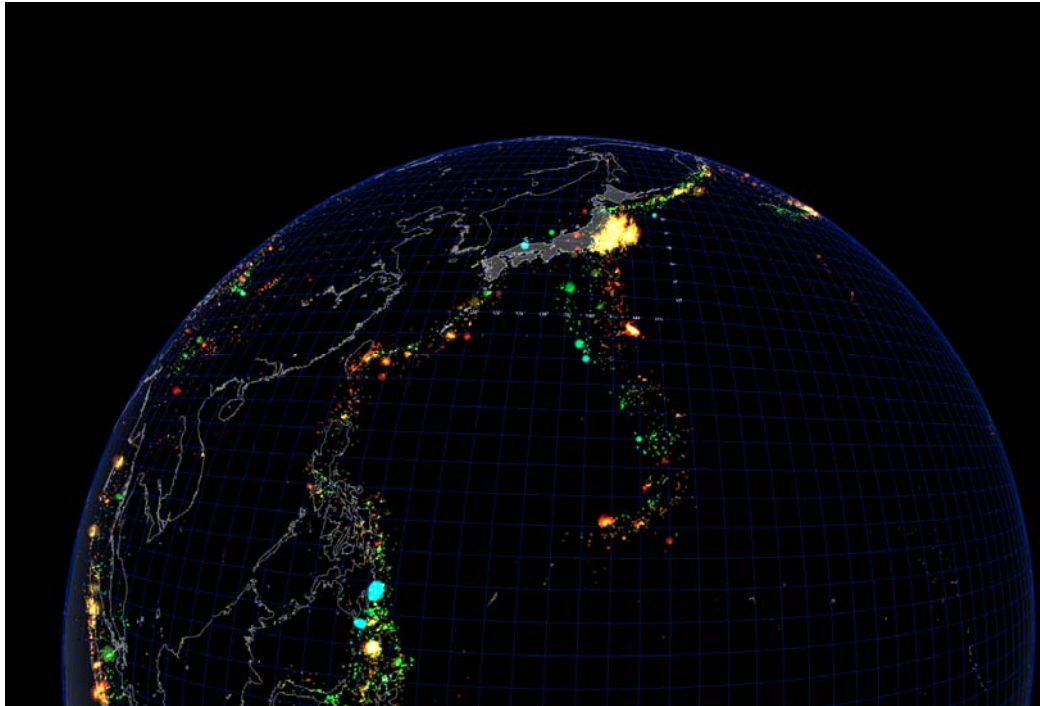
本社:東京都渋谷区 設立:1995年 資本金:360百万円

「映像」関連分野を事業領域とし幅広くビジネスを展開する「総合映像企業集団」のイマジカ・ロボットグループの一員として、クリエイティブ業界に特化した人材コンサルティング事業およびコンテンツ制作事業を展開。2011年4月に商号変更し、株式会社イマジカデジタルスケープとなる。

＜当リリースに関するお問い合わせ＞

株式会社イマジカデジタルスケープ キャリアデザイン部 プロモーショングループ 広報担当:藤吉

TEL:03-5459-6203 e-Mail: pr@dsp.co.jp



「EarthGraph データ表現事例」 元データ提供協力:USGS(アメリカ地質調査所)